

VPNを利用したオンライン届出接続条件について (詳細)

2021年3月1日版

更新履歴

1	2016/11/28	新規作成
2	2017/2/14	全ページ見直しを実施
3	2017/3/6	ページ7：がん登録オンラインに必要となる通信条件を修正
4	2017/3/19	ページ2：構成概要図を修正 ページ3：通信回線要件を修正 ページ4：端末要件を追加 ページ7：がん登録オンラインに必要となる通信条件を修正 ページ8：補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェアを追加 ページ9～14:補足 2. 利用施設ごとの接続環境の補足を追加
5	2017/4/11	ページ3：通信回線要件を修正
6	2017/7/18	ページ5：競合ソフトウェアを追記 ページ10：VPNソフトウェア版数修正 全体：IPSecからIPsecへ表記修正
7	2019/7/30	ページ4：端末要件を修正 ページ8：補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェアのバージョンを修正
8	2020/7/14	ページ4：端末要件を修正 ページ8：補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェアのバージョンを修正
9	2021/3/1	ページ4：端末要件のサポート対象OSを修正 ページ7：補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェアのバージョンを修正 ページ8：補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェアのバージョンを修正 ページ10：補足2. がん登録オンラインと証明書発行ツールの動作性検証結果

目次

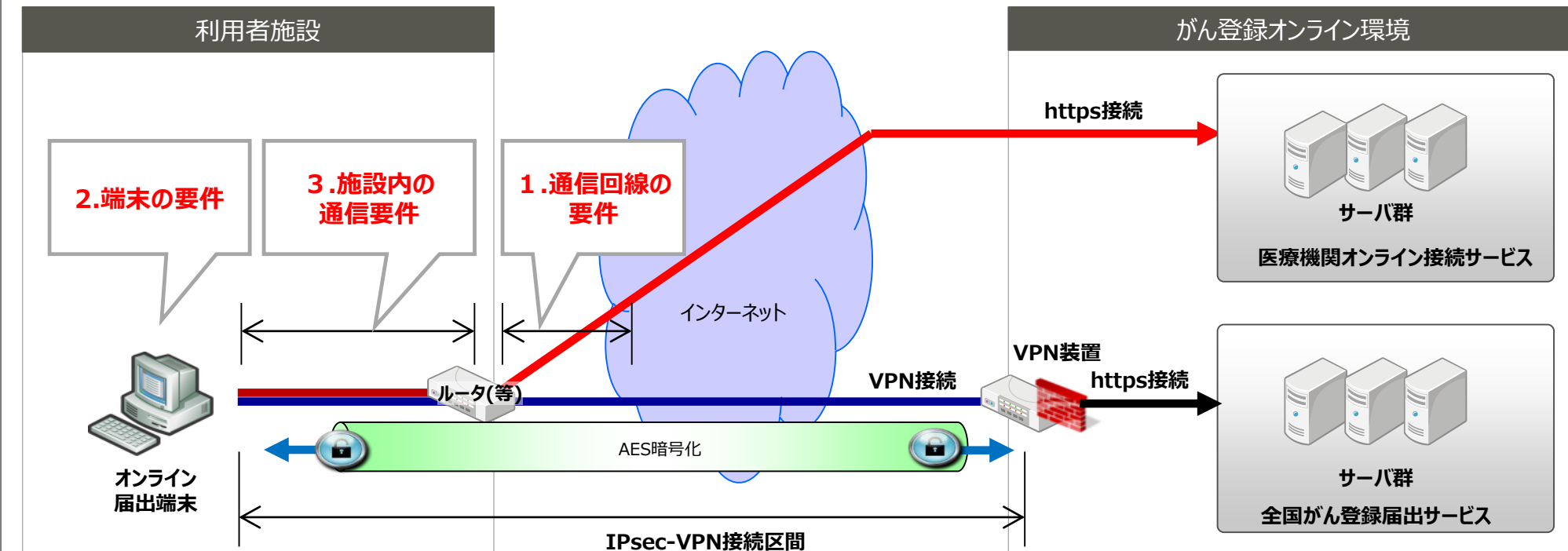
1. がん登録オンライン利用準備	P 2
2. 通信回線	P 3
3. 端末要件	P 4 ～ 5
4. 通信要件	P 6 ～ 7
補足 1 .がん登録オンラインで利用するソフトウェア	P 8
補足 2 .がん登録オンラインと証明書発行ツールの動作性検証結果	P 9

1. がん登録オンライン利用準備

がん登録オンラインシステムを利用するにあたり、以下の要件を満たす必要があります。

1. 通信回線要件を満たしていること
2. 端末要件を満たしていること
3. 利用施設内の通信要件を満たしていること

【接続システム概要図】



2. 通信回線要件

がん登録オンラインを利用する上での通信回線要件を以下の通り記載します。

(1) 回線種別

【推奨回線サービス】

- ・光ファイバーケーブルを利用したインターネット接続サービス（光回線）

【回線事業者や環境条件で利用出来る回線サービス】

- ・電話回線を利用したインターネット接続サービス（「ISDN」や「ADSL」） ※ 1
- ・携帯電話回線を利用したインターネット接続サービス ※ 2
- ・CATV（「ケーブルテレビ」）を利用したインターネット回線 ※ 3

※1：通信帯域回線の速度が遅く、システムご利用に支障がでる場合があります。従量制回線の場合は、意図せず回線費用が必要になる場合があります。

※2：施設内の電波環境によっては、回線を利用できない可能性があります。

※3：通信事業者でIPsecによるVPN通信を制限を行っており、上記要件(2)を満たせない場合があります。必ずサービス提供事業者に確認してください。

(2) 通信の経路においてIPsec-VPN(IPsec+IKE)が利用できること

通信の経路とは、回線（NTTのフレッツ光等のキャリア）、インターネットサービスプロバイダ（ISP）を指します。不明な場合は、契約している回線業者またはインターネットサービスプロバイダにお問い合わせ下さい。

（回線キャリアやインターネットサービスプロバイダーが提供しているVPNサービスではなく、インターネット上でIPsec+IKEが利用できること）

【ご参考①：がん登録オンラインの通信回線要件を満たせない回線】

- ・公衆無線LAN回線
- ・施設専用（「専用線」）回線 ※ 4
- ・閉域網（「IP-VPN網」）を利用した回線 ※ 4

※ 4：インターネット接続がない閉域網の場合は、VPN接続が出来ません。なお、データセンター経由等でインターネット通信可能な場合は、この限りではありません。

3. 端末要件

がん登録オンラインを利用する上での端末要件を以下の通り記載します。

(1) 以下に記載するOS、ブラウザ、HDD空き容量の要件を満たしていること。

項	OS	ブラウザ	必要空き容量	備考
1	Windows7 SP1以降	Internet Explorer9、 Internet Explorer10、 Internet Explorer11	100MByte以上	2020年1月14日にMicrosoftの Windows 7のサポートは終了致しました。 ※1
2	Windows8.1 (RTを除く)	Internet Explorer11	100MByte以上	
3	Windows10 (1909、2004、20H2)	Internet Explorer11、 Microsoft Edge	100MByte以上	2020年12月8日にMicrosoftの Windows10 (1903) はサポート終了 致しました。※1
4	macOS (10.12)	Safari	50MByte以上	
5	macOS (10.13、10.14)	Google Chrome	50MByte以上	

※1 サポート終了したOS使用し続けることは、脆弱性を悪用した攻撃による情報漏えいや意図しないサービス停止等の被害が生じる可能性が高くなります。速やかにサポートが継続している製品への移行を行ってください。

(2) がん登録オンラインへの接続には、以下のFQDNのホストに対して名前解決が可能であること。

項	完全修飾ドメイン名(FQDN)	IPアドレス※1	備考
1	mio.ccr.ncc.go.jp.	133.162.82.105	医療機関オンライン接続サービスへのWebアクセス用として利用します。
2	sec.ccr.ncc.go.jp.	219.97.232.64	VPN接続用として利用するため、必須とします。※2

※1 IPアドレスは、将来的に変更になる場合があります。

※2 オンライン届出端末から直接(プロキシサーバ等を介さず)、DNS・HOSTSファイル等による名前解決が可能であることとします。

(3) 競合する可能性が高いソフトウェアがインストールされていないこと。

次頁の別表に記載されたソフトウェアがインストールされている場合は、そのソフトウェアがVPNソフトウェアの動作を阻害したり、インストールそのものを失敗させる事が判明しています。これら別表のソフトウェアがインストール済みの場合は、VPNソフトウェアのインストールによりオンライン届出端末でエラーが発生して使用不可な状態に陥る可能性があり、オンライン届出端末業務が動作しない可能性があります。

3. 端末要件

別表：VPNソフトウェアとの競合もしくは動作を阻害することが判明しているソフトウェア一覧

1. Adobe and Apple—Bonjour Printing Service
 - Adobe Creative Suite 3
 - Bonjour Printing Service
 - iTunes
2. AT&T Communications Manager Versions 6.2 and 6.7
 - AT&T Sierra Wireless 875 card
3. AT&T Global Dialer
4. Citrix Advanced Gateway Client Version 2.2.1
5. Firewall Conflicts
 - Third-party firewalls can interfere with the firewall function configured on the ASA group policy.
6. Juniper Odyssey Client
7. Kaspersky AV Workstation 6.x
8. McAfee Firewall 5
9. Microsoft Internet Explorer 8
10. Microsoft Routing and Remote Access Server
11. OpenVPN client
12. Load balancers
13. Wave EMBASSY Trust Suite
14. Layered Service Provider (LSP) Modules and NOD32 AV
15. EVDO Wireless Cards and Venturi Driver
16. DSL routers
17. CheckPoint and other Third-Party Software such as Kaspersky
18. Virtual Machine Network Service Drivers
19. OS機能インターネット接続共有（ICS）
20. HP社 Protect Tools
21. Lenovo社 モバイルホットスポット機能

4. 通信要件

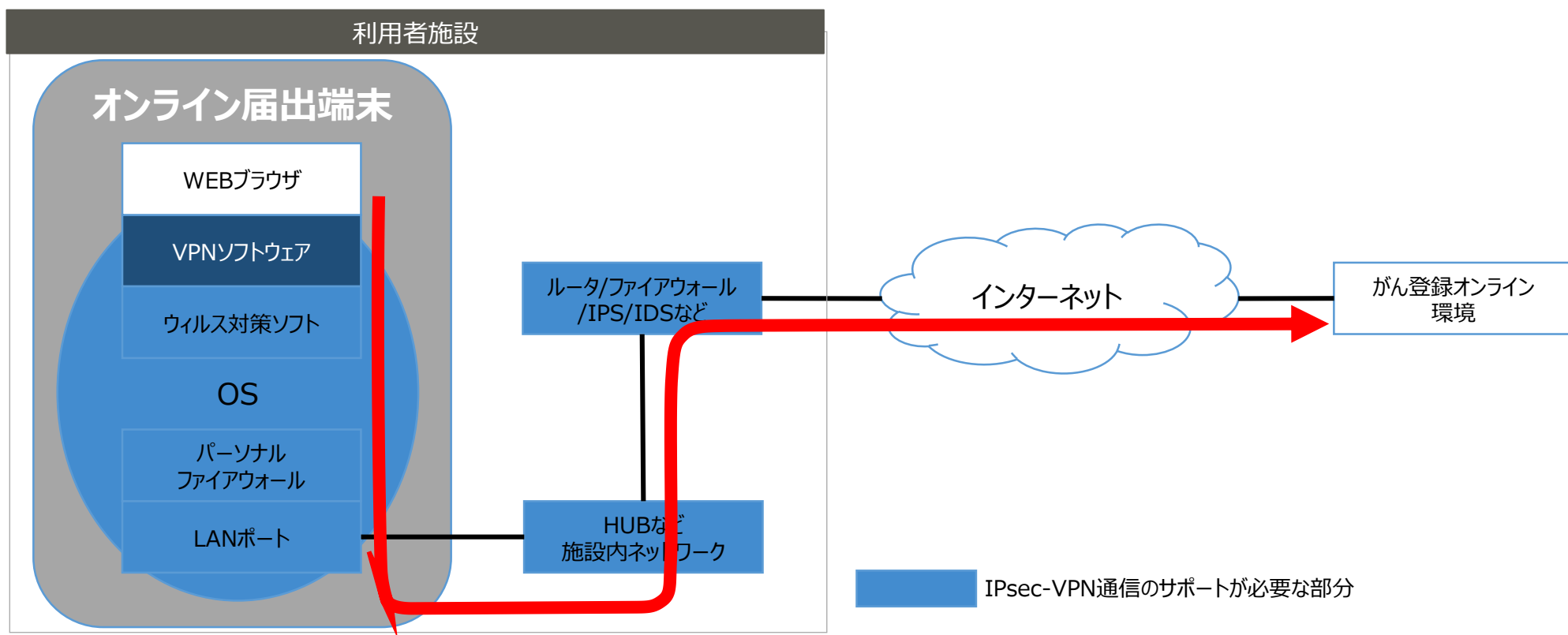
(1) オンライン届出端末からインターネットへの接続経路上に存在する利用施設の機器にて IPsec-VPNを利用した通信をサポートしていること。

オンライン届出端末からがん登録オンライン環境までの区間をIPsec-VPNによる接続を行うことによりデータの秘匿性を確保します。

以下に示す接続概要図で利用者施設に該当する「VPNソフトウェアからインターネットまでの接続区間」に存在するすべての要素でIPsec-VPNによる通信をサポートしている必要があります。

詳細な通信要件は、次頁に示します。

【接続概要図】



4. 通信要件

(2)がん登録オンラインを利用する上での通信要件を以下の通り記載します。

・がん登録オンラインシステム利用時の医療機関オンライン接続サービスへのアクセスのための通信条件について

プロトコル	オンライン届出端末※ 1	方向	がん登録オンラインシステム		備考
	送信元port		送信先port	送信先ホスト※ 1 ※ 2	
TCP	Any	OUT	443	mio.ccr.ncc.go.jp (133.162.82.105)	医療機関オンライン接続サービスサイトへのhttps接続

・がん登録オンラインシステム利用時のVPN接続のための必要となる通信条件について

プロトコル	オンライン届出端末※ 1	方向	がん登録オンラインシステム		備考
	送信元port		送信先port	送信先ホスト※ 1 ※ 2	
TCP/UDP	Any	OUT	443	sec.ccr.ncc.go.jp (219.97.232.64)	Client Service (設定ファイル取得等のため)
UDP	Any	OUT	500		ISAKMP
UDP	Any	OUT	4500		IPsec over UDP

※ 1 送信元のオンライン届出端末及び送信先ホストを指定し通信制御を実施しても問題ありません。

※ 2 IPアドレスは、将来的に変更が発生する場合があります。

・(参考)VPNソフトウェアによるNAT制御について

一般的なインターネットアクセスでは、施設内のプライベートIPアドレスを付与された端末機などから外部のグローバルIPアドレスで構成された様々なサービスを利用するにあたり、ルータの内部で**NAT**や**NAPT**などと呼ばれるアドレス変換を行っています。

VPNソフトウェアでは「NAT Traversal」と呼ばれる技術を有効化してIPアドレス変換の影響を回避して通信を成立させます。

補足 1. がん登録オンラインで利用するソフトウェア

がん登録オンラインで利用するソフトウェアを以下に記載する。

【VPNソフトウェア】

- ・ AnyConnect Secure Mobility Client (**Windows版**、MAC版)
(バージョン) 4.9.05042

【証明書配布ソフトウェア】※Windows/Mac版共通

Soliton KeyManager
(バージョン) 2.0.1

補足2. がん登録オンラインと証明書発行ツールの動作性検証結果

サービス利用証明書発行ツール（Soliton KeyManager）の検証結果を下記に示します。

対象OS	サービス利用証明書発行 ツールVer1（※1）	サービス利用証明書発行 ツールVer2（※2）	備考
Windows 7	⊖	⊖	2020 年1月14日にMicrosoftのWindows 7のサポートは終了致しました
Windows 8.1	○	○	
Windows 10 (1909、2004、20H2)	○	○	2020年12月8日にMicrosoftのWindows10（1903）はサポート終了致しました
MacOS Yosemite(10.10)	○	○	検証環境（仮想環境）ではKeyManagerの画面の「インストール済み証明書一覧」に表示されない ※サービス証明書自体は取得可能であるため、がん登録オンラインシステムの利用は可能
MacOS EL Capitan(10.11)	○	○	検証環境（仮想環境）ではKeyManagerの画面の「インストール済み証明書一覧」に表示されない ※サービス証明書自体は取得可能であるため、がん登録オンラインシステムの利用は可能
MacOS Sierra(10.12)	○	○	
MacOS HighSierra(10.13)	○	○	
MacOS Mojave(10.14)	○	○	

※1 2019年8月21日までご利用いただくバージョン（2019年8月21日までにご利用いただいている場合、2019年8月22日以降も継続利用可能）

※2 2019年8月22日よりリリースされる新バージョン